

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実

施策番号	21-01-①
------	---------

施策名	地域のまちづくり情報の提供
-----	---------------

施策の概要

市内の地域づくりの取組に係る情報発信の基盤を充実させ、協働のまちづくりの活発な展開に資するよう、地域のまちづくり情報の積極的な提供に努めます。

成果指標(単位)	地域のまちづくり情報が簡単に手に入ると思う市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	25.0	26.0	27.0	28.0
実績値	24.1	20.7	22.8	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、地域のまちづくり情報が簡単に手に入ると思う市民の割合が、前年度より2.1%増加した。

施策の達成度評価

まちづくりの情報発信については、草津市協働のまちづくり推進計画においても各団体の期待される取組に位置付けており、市のHPや情報誌等、新たな情報発信も踏まえたうえで、今後も市の積極的な支援・協力が必要である。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

市民公益活動団体や各地域の活動情報を積極的に発信していただけるよう(公財)草津市コミュニティ事業団やまちづくり協議会と協力し、可能な範囲でも情報発信に取り組んでいく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

(公財)草津市コミュニティ事業団やまちづくり協議会の情報発信力。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域まちづくり情報事業	まちづくり協働課	○	(公財)草津市コミュニティ事業団やまちづくり協議会のHP、情報誌等で積極的に地域の情報を発信に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	21-01-②	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	情報・交流
		基本方針	まちづくり情報の提供の充実
施策名	行政情報の提供		

施策の概要

行政情報の提供を進めることにより、市民との情報の交流と共有化を促進し、市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう図ります。

成果指標(単位)	ホームページアクセス数(万件)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	460	465	470	475
実績値	430	462	508	—	—

成果指標実績に対するコメント

平成30年12月に市ホームページを大幅にリニューアルし、もっと“草津らしさ”を伝えるデザインに刷新。「草津ってどんなとこ」エリアを新規に設置して、より市の魅力を効果的に発信できるよう作り変えたとともに、アクセス数の多いキーワードなどからグローバルナビの分類を見直し、より多くの市民が情報を適切に入手できるように努めた。また、ブランディングエリアやアクセスランキングを定期的に更新し、ホームページの見やすさの向上につなげ、平成30年度のホームページアクセス数は目標値以上の実績を達成できた。

施策の達成度評価

通常の市政情報に加え、「やっぱり草津がいい」などのコラムをホームページに掲載することで、草津の歴史・文化やイベントなどを、市民によりわかりやすく情報提供することができた。
 広報戦略調整会議等で情報共有を行い、既存の広報ツールとシティセールスツールを効果的にリンクさせ、積極的な情報発信ができた。
 暮らしに役立つ行政情報等をまとめた冊子「暮らしの便利帳」を新たに発行し、市内に全戸配布することで、市民生活の利便性を高める情報発信ができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

広報紙、ホームページ、フェイスブックによる情報提供のさらなる充実とともに、パブリシティ活動を推進し、ラジオ、テレビ、民間情報誌等あらゆるメディアを活用した情報発信に努める。
 広報紙表紙や特集記事に、QRコードを用いて、関連記事のホームページへ誘導を行う。また、ホームページに草津スケッチの動画を配置して利便性の向上も図り、計画的にメディアミックスを実施し、よりわかりやすく深みのある情報提供を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広報くさつ発行事業	広報課	○	通常の市政情報に加え、「地域から健幸を発信」などのコラムを掲載し、市民に市がめざす「健幸都市くさつ」の意識付けを行うことができた。 お知らせ、イベント紹介記事の3列化を1月15日号から実施し、より見やすく、わかりやすい紙面づくりができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広報映画制作事業	広報課
人にやさしい広報作成事業	広報課
放送委託事業	広報課
パブリシティ推進事業	広報課
インターネット広報事業	広報課
市長広聴事業	広報課
コミュニティFM放送設備更新事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	21-02-①	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	情報・交流
		基本方針	多様な交流活動の展開
施策名	産学公民との協働によるまちづくりの展開		

施策の概要
 大学等と行政による共同研究や産学公民との協働により、複合化した課題に対して取り組み、様々な市民活動とともに新たな活動の創出を図りながら、まちづくりを展開します。

成果指標(単位)	立命館大学等との共同研究(件)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	1	1	1	-	-

成果指標実績に対するコメント
 立命館大学とともに、データ収集分析等の専門的な知見を活かした共同研究を行うことができた。

施策の達成度評価
 大学等との共同研究については、専門的な知識や手法など、大学の有する知見を活用した調査研究が行えたことで、学術的な分析の深みにも繋がっている。また、新たな拠点としてUDCBKを整備し、産学公民のそれぞれの立場で活躍する個人や組織が、様々な場面で連携・協力して都市課題の解決に取り組むためのプラットフォームとしての運営も行っている。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 共同研究については、引き続き大学等を調整を図りながら調査研究に取り組む。また、産学公民との連携、協働についても、プラットフォームとなるUDCBKにおいて、引き続き様々なプログラム等を展開しながら、草津の未来について、様々な立場から話し合える場を提供し、新たな活動に繋げていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
共同研究推進事業	草津未来研究所	○	大学の知見を活かし、効果的な調査研究を進めることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
アーバンデザインセンター運営事業	草津未来研究所

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	21-02-②	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	情報・交流
		基本方針	多様な交流活動の展開
施策名	近隣自治体との連携の強化		

施策の概要
 行政区域を越えた共通の課題や、本市単独での対策が困難な課題に、関係する自治体間で交流し、協力して取り組むことができるよう、自治体間の連携を強めます。

成果指標(単位)	多様な交流活動の展開に満足している人の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	17.0	18.0	19.0	20.0
実績値	15.8	10.9	13.2	—	—

成果指標実績に対するコメント
 市民意識調査の結果、多様な交流活動の展開に満足している市民の割合は、前年度(平成29年度)より2.3ポイント増加した。
 引き続き、本市単独での対策が困難な課題などについて、関係する自治体と連携・協力しながら、取組を進める。

施策の達成度評価
 昨年度に引き続き、関係する自治体との連携を通じて共通課題の情報共有や、JR西日本への要望活動等の市単独では対策が困難な課題について行政区域を越えた取組を進めることができた。

評価に基づいた令和2年度取組についての考え方
 現在連携している組織については継続した連携、事業展開を行い、行政区域を越えた取組を推進する。
 また、新たな課題の出現、状況の変化等により、必要に応じて新たな連携体制の確立・充実に向けて検討を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広域行政推進事業	企画調整課	○	近隣自治体と連携し、本市単独での対策が困難な課題等に対して取り組むことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
湖南広域行政組合負担金事務(議会総務費)	企画調整課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	21-02-③	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	情報・交流
		基本方針	多様な交流活動の展開
施策名	多文化交流の促進		

施策の概要

姉妹都市との交流や、国際理解講座、国際交流イベントの開催等、市民に国際交流の機会を提供し、多文化共生に対する意識の向上を図ります。

成果指標(単位)	国際交流事業延べ参加者数(人)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	2,300	2,350	2,400	2,450
実績値	2,262	2,630	2,500	—	—

成果指標実績に対するコメント

草津市国際交流協会が実施した国際交流事業の延べ参加人数の実績は2,500人であり、目標値を達成したが、計画していた他市との交流事業が中止になるなど昨年より実績値は減少した。また新規事業として、立命館大学サステイナブルウィークイベントへの参加など、関係機関と連携し積極的に多文化交流の推進に努めた。

施策の達成度評価

草津市国際交流協会の活動を支援し、外国籍住民との交流イベントや国際理解講座等を開催いただきながら、多文化交流を促進した。また、草津市国際交流協会と協力し、ポンティアック市(米国ミシガン州)との姉妹都市提携40周年を記念する友好親善使節団を派遣し、国際交流についても推進した。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

引き続き、草津市国際交流協会の活動を支援し、外国籍住民と地域住民との多文化交流の推進を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

留学生をはじめとする外国人住民が増加傾向にある。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国際交流推進事業	まちづくり協働課	○	多くの市民に多文化交流、多文化共生に触れる機会を創出し、目標値を上回る参加者を集められた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
姉妹都市等交流事業	まちづくり協働課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。